

2694
6. 7. 6

本月五日午後三時従業員側代表小日向鉄五郎外十一名ハ會社
 事務所ニ於テ會社側ト會見シ會社側ハ新制度中ノ難後給ノ値
 下率ヲ多少緩和スヘキニ依リ新制度實施ヲ承認ヲ求メタリ
 代表側ハ即答出來スト稱シ今四時退出セリ

従業員側ノ動靜
 従業員側ハ組合ヲ組織シ團結ノ力ヲ以テ會社ニ對抗スルニ如
 クストナシ本月六日木所區江東橋三丁目茅場小學校ニ於テ汽
 車會社従業員組合ヲ組織セリ(今組合ハ將來現同豊ニ加入ス
 ル模様ナリ)

車(通)報候也

労働第二六六四号
 昭和六年七月一日

内務大臣 安達謙藏 殿
 社會局長 官 殿

汽車製造株式會社労働爭議ニ関スル件(第一大報)

要旨

六月二十日労働會見ニ従業員側ハ會社ニ新制度案ヲ提出シ舊日・月給・大體
 従業員ニ出動セシムルコト・同日休業ノ場合ハ臨時休業手當ヲ支給スルコトヲ交渉シ會
 社側ハ考慮シ合見ヲ了ラセリ
 六月二十日労働會見ニ會社側ハ新制度實施ノ承認ヲ求メ若シ承認場合ハ従業員側
 中減シタリニ従業員側ハ抗議ト回答シ若シ承認場合ハ新制度見ラセリ

標記會社・労働爭議ニ関シテハ既報ノ通りナルカ其ノ後ノ狀況
 左ノ通り

一 交渉狀況

記